

## 経済産業省が名刺管理サービス『Sansan』を導入 ～霞ヶ関中央省庁初導入、省内の人脈を可視化・共有～

Sansan 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：寺田親弘）は、このたび同社の提供する法人向け名刺管理サービス『Sansan』を経済産業省産業技術環境局において試験的に導入したことを3月16日付で発表します。経済産業省では省内の人脈を可視化して有効活用することで産業政策の更なる推進を目指します。Sansan としては初の中央省庁への導入となります。



『Sansan』は、組織内に眠った名刺を共有して活用する世界初の法人向け名刺管理サービスです。

・ Sansan に関する画像はこちらからダウンロードできます <http://bit.ly/1wsxHxq>

### ■ Sansan 導入の目的

経済産業省では、これまで職員が業務上交換した名刺の管理は個人に任されており、省内で共有する仕組みはありませんでした。数年毎の人事異動により引き継ぎも定期的に発生することから、業務の効率化と省内の人脈情報共有基盤の構築を目的に Sansan の名刺管理サービスの試験的な導入を検討されました。

### ■ Sansan を選んだ理由

名刺管理サービス専門の企業ならではの高度な独自機能が評価されました。

・ 部門ごとの情報閲覧権限の設定（アクセスコントロール）

Sansan のシステム内では、情報が見える範囲をカスタマイズできます。「どこの部門から、どこの部門の情報が見えるか」「どの情報まで見えるか」という閲覧制限を“部門単位”で設定できるので、実務における管掌範囲に即した情報共有が可能です。

・ 組織の名刺共有に特化した、オールインワンサービス

Sansan は名刺管理アプリケーション、名刺スキャナ機器の貸与又はカメラアプリ、名刺情報のデータ化処理がオールインワンになったサービスです。スキャナまたはスマートフォンの専用アプリで名刺をスキャンすると、読み取った名刺の情報が Sansan のサーバに送信されます。専属オペレータにより精度ほぼ 100%の正確な名刺データベースが作成されます。職員が名刺をスキャンするだけで効率的に情報共有が実現します。

・ 専属オペレーターの入力による正確性と、高度な名寄せの実現

Sansan は、個々の社員がそれぞれ登録した同一人物の名刺も、高精度のデータ入力と高度な名寄せシステムにより自動的に集約し、データの重複を防ぎます。

・ ニュース自動配信機能により、名刺交換した相手の企業情報や人事情報を簡単に入手できる

特許技術により、名刺に記載されている情報を基に日経テレコンやダイヤモンドの人事異動情報や、Web ニュースサイトから最新の企業情報を取得して配信。自動的に顧客情報は常に最新に保たれ、営業活動に役立つ情報が提供されます。

### ■ 期待する成果

経済産業政策に関わるステークホルダーは国の行政機関、地方自治体のほか、民間企業やその他関係団体等多岐にわたります。Sansan 導入によって省内の人脈を可視化し、担当部署間で適切に連携を図ることで、より効果的に産業政策を推進する体制を整備していくことが期待されます。

◎ Sansan の Web サイトで他社の導入事例も豊富にご紹介しています。

導入リリース一覧 <http://jp.sansan.com/casestudy/release>

導入事例一覧 <http://jp.sansan.com/casestudy>

## ■ 背景：世界で勝てるベンチャー創出を目指して

安倍政権が進める「成長戦略」の3本の矢は、「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間の力を引き出す成長戦略」。第3の矢にあたる政策の柱のひとつが「産業の新陳代謝とベンチャーの加速」です。2014年6月24日に閣議決定された「日本再興戦略 改訂版 2014」では、日本の「稼ぐ力」を取り戻すというスローガンの下、産業競争力強化法の施行、金融商品取引法の改正・税制改正によるベンチャー投資促進の仕組みづくりのほか

- ①「ベンチャー創造協議会」の創設によるオープンイノベーションの推進（大企業からのベンチャー創出を含む）
  - ②政府調達増加や創業者向け雇用保険等の制度改革
  - ③起業家教育の強化やベンチャー表彰（内閣総理大臣賞）の創設等による国民意識の改革
- といったベンチャー支援の強化が盛り込まれています。

「日本再興戦略」<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/pdf/honbunJP.pdf>

かねてより“攻めのIT活用”を通じた新たな価値の創出および競争力の強化を提言している経済産業省では、②の一貫として政府調達によるITベンチャー活用を推進しています。

[http://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/investment/dounyu\\_guidelines/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dounyu_guidelines/index.html)

## ■■■ご参考情報■■■

### ■名刺管理サービス『Sansan』とは

「営業を強くする名刺管理」をコンセプトに、社内に眠る名刺を営業活動に使える資産に変える世界初の法人向け名刺管理サービスです。

名刺をスキャナやスマホアプリで読み取るだけで、入力オペレーターにより名刺情報が正確にデータ化され、Webアプリケーションを通して組織内で名刺情報を共有できます。さらにその名刺情報を元にしたマーケティングや営業活動、顧客管理といった幅広い活用が可能な機能を備え、効率的に営業力強化を実現。駐日米国大使賞やグッドデザイン賞、ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー等、国内・欧米で数々の賞を受賞し、特許を取得しています。導入企業は2,000社を超え※1、名刺管理サービス市場シェアは約8割で業界No.1※2を獲得しています。

※1)2014年5月現在

※2)出典：2014年6月 株式会社シード・プランニング調べ「注目サービス（クラウドWeb会議、名刺管理サービス、3Dプリンタービジネス、ハイレゾ音楽配信）の最新動向」より

◎ Sansan の TVCM を公開しています <営業を強くする名刺管理 Sansan>

[youtube.com/watch?v=\\_FgX8iThPVE](http://youtube.com/watch?v=_FgX8iThPVE)



### ■ Sansan 株式会社 会社概要

設立：2007年6月11日

所在地：150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル 13F

資本金等：22億1,589万円（うち資本金 11億794万円）

社員数：120名

事業内容：名刺管理サービスの企画・開発・販売

法人向け 営業を強くする名刺管理『Sansan』 <http://jp.sansan.com>

個人向け 名刺をビジネスのつながりに変える『Eight』 <https://8card.net>

URL：<http://jp.corp-sansan.com>

【法人向けサービスに関するお問い合わせ先】 Sansan 株式会社 マーケティング部

フリーダイヤル：0800-100-9933（携帯からもOK／不通の場合 03-6419-3033）

メール：[inquiry@sansan.com](mailto:inquiry@sansan.com) 資料請求・お問い合わせフォーム <https://jp.sansan.com/form/inquiry>

【報道関係のお問い合わせ先】 Sansan 株式会社 広報部 担当：磯山

メール [pr@sansan.com](mailto:pr@sansan.com) TEL 03-6419-3131 FAX 03-3409-3133